

令和 8 年度

神石高原町病院事業会計
補正予算（第1号）

広島県神石高原町

目次

ページ

令和8年度神石高原町病院事業会計 補正予算（第1号）	1
予算に関する説明書	3
予算実施計画	4
収益的収入及び支出明細書	5
令和8年度予定キャッシュ・フロー 計 算 書	6
令和8年度予定貸借対照表	7
予算に関する説明書における注記	8

令和 8 年度神石高原町病院事業会計補正予算（第 1 号）

（総則）

第 1 条 令和 8 年度神石高原町病院事業会計の補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第 2 条 令和 8 年度神石高原町病院事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第 1 款 病院事業収益	464,020 千円	27,684 千円	491,704 千円
第 2 項 医業外収益	463,060 千円	27,684 千円	490,744 千円
	支 出		
第 1 款 病院事業費用	463,890 千円	27,225 千円	491,115 千円
第 1 項 医業費用	455,790 千円	27,225 千円	483,015 千円

（他会計からの補助金の補正）

第 3 条 予算第 9 条中「377,360 千円」を「405,024 千円」に改める。

令和 8 年 9 月 2 日提出

神石高原町長 入 江 嘉 則

令和 8 年度

神石高原町病院事業会計補正予算（第 1 号）
に関する説明書

令和8年度神石高原病院事業会計補正予算実施計画

収益の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1病院事業 収益			464,020	27,684	491,704	
	2医業外収益		463,060	27,684	490,744	
		2負担金	212,470	27,225	239,695	
		3補助金	155,260	439	155,699	
		9消費税関係雑収入	0	20	20	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1病院事業 費用			463,890	27,225	491,115	
	1医業費用		455,790	27,225	483,015	
		1経費	455,790	27,225	483,015	

令和8年度神石高原町病院事業会計補正予算収益の収入及び支出明細書

収益の収入

(単位 千円)

款			既 決 予 定 額	補正予定額	計	節		備 考
	項	目				区 分	金 額	
1病院事業収益			464,020	27,684	491,704			
2医業外収益			463,060	27,684	490,744			
2負担金			278,100	27,225	305,325	2他会計負担金	27,225	・一般会計負担金
3補助金			155,260	439	155,699	2他会計補助金	439	・一般会計補助金
9消費税関係 雑収入			0	20	20	1消費税関係雑収入	20	

収益の支出

(単位 千円)

款			既 決 予定額	補正予定額	計	節		備 考
	項	目				区 分	金 額	
1病院事業費用			463,890	27,225	491,115			
1医業費用			455,790	27,225	483,015			
1経費			455,790	27,225	483,015	13交付金	27,225	

令和８年度神石高原町病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和８年４月１日から令和９年３月３１日まで)

(単位 円)

(１) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	589, 000
減価償却費	152, 324, 759
固定資産除却費	1, 155, 131
長期前受金戻入額	△ 25, 374, 002
支払利息及び企業債取扱い諸費	2, 990, 000
未収金の増減 (△は増加)	4, 266, 043
未払金の増減 (△は減少)	△ 6, 340, 741
預り金の増減	△ 6, 433, 220
小計	123, 176, 970
支払利息及び企業債取扱い諸費	△ 2, 990, 000
業務活動によるキャッシュ・フロー	120, 186, 970
(２) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 22, 100, 000
無形固定資産の取得による支出	0
国庫補助金等による収入	0
他会計からの繰入金による収入	13, 692, 211
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8, 407, 789
(３) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	5, 700, 000
企業債の償還による支出	△ 37, 972, 211
出資金による収入	0
過年度未処分利益剰余金繰出額	△ 212, 887
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 32, 485, 098
資金増加額	79, 294, 083
資金期首残高	514, 307, 542
資金期末残高	593, 601, 625

令和8年度 神石高原町病院事業会計予定貸借対照表

(令和9年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		199,412,391		
ロ 建 物	3,259,122,359			
減 価 償 却 累 計 額	<u>752,614,921</u>	2,506,507,438		
ハ 構 築 物	74,970,698			
減 価 償 却 累 計 額	<u>26,978,396</u>	47,992,302		
ニ 医 療 機 器 及 び 備 品	759,767,727			
減 価 償 却 累 計 額	<u>547,160,500</u>	212,607,227		
ホ 車 両	2,451,010			
減 価 償 却 累 計 額	<u>2,205,910</u>	245,100		
ヘ 建 設 仮 勘 定	0	0		
有 形 固 定 資 産 合 計			2,966,764,458	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		681,225		
ロ その他無形固定資産		<u>317,680</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			998,905	
(3) 投 資 金		107,008,976		
基 礎 投 資 合 計			<u>107,008,976</u>	
固 定 資 産 合 計				<u>3,074,772,339</u>
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金		593,601,625		
(2) 未 収 金		<u>36,806,525</u>		
流 動 資 産 合 計				<u>630,408,150</u>
資 産 合 計				<u>3,705,180,489</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債				
(1) 企 業 債		1,182,028,491		
固 定 負 債 合 計			1,182,028,491	
4 流 動 負 債				
(1) 企 業 債		55,972,890		
(2) 未 払 金		32,596,305		
(3) 預 り 金		0		
流 動 負 債 合 計			88,569,195	
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金		2,438,169,928		
長期前受金収益化累計額		282,186,888		
繰 延 収 益 合 計			<u>2,155,983,040</u>	
負 債 合 計			<u>3,426,580,726</u>	

資 本 の 部

6 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受 贈 財 産 評 価 額		110,378,715		
ロ 他 会 計 補 助 金		100,000,000		
ハ 工 事 負 担 金		<u>48,947,077</u>		
資 本 剰 余 金 合 計			259,325,792	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当 年 度 未 処 理 分 利 益 剰 余 金		12,264,995		
ロ 基 金 積 立 金		<u>7,008,976</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			19,273,971	
剰 余 金 合 計				<u>278,599,763</u>
資 本 合 計				<u>278,599,763</u>
負 債 資 本 合 計				<u>3,705,180,489</u>

予算に関する説明書における注記

1 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

①減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によって取得の翌年度から行う。

②主な耐用年数

建物	2～32年
構築物	2～44年
機械備品	2～11年
車両	6年

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理基準

税抜方式による。

2 予定貸借対照表等関連

(1) みなし償却制度の廃止に伴う措置に関する事項

平成26年3月31日において、償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額で、みなし償却規定を適用していなかった資産については、当該償却資産の減価償却累計額からみなし償却規定を適用していたならば行っていた減価償却累計額を控除して得た額を利益剰余金に振替えている。

(2) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は1,238,001,381円である。